キーボードに水をこぼしたとき

液体をこぼしたことによる修理は、保証期間内でも有料となります。あらかじめご了承ください。

万一、水などの液体をキーボード上にこぼしてしまったときは、少量の場合でも次の処置を行ってください。こぼしたまま放置すると、故障の原因になります。「ウォータースルー構造」（水滴防止構造）は、水滴の侵入を完全に防ぐものではありません。

① すぐに電源を切り、AC アダプターを取り外します。

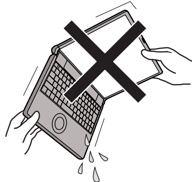
② キーボード上の水滴などを、乾いた柔らかい布でふきます。



③ ゆっくりとパソコン本体を水平のまま持ち上げ、そのまま底面の水抜き穴から出た水を乾いた柔らかい布でふきます。

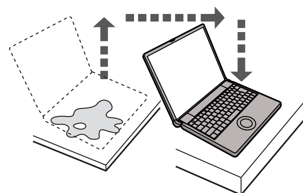


途中で傾けると、液体がパソコン内部に浸入して故障の原因になります。



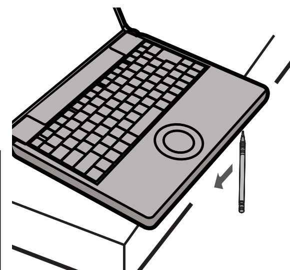
④ パソコンを水平にしたまま、乾いた場所に移動させます。

水が残っている机の上などに本機を置いていると、底面から水が侵入する可能性があります。



⑤ 底面のエマージェンシーホールにボールペンの先などを挿し込み、矢印の方向に動かして、ディスクカバーを開けます。

本体を傾けず、水平のままディスクカバーを開けられるように、机の端などにずらして操作してください。



⑥ CD/DVD ドライブの内部に水が入っていないことを確認してください。

水が入っている場合は、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

⑦ バッテリーパックを取り外します。

⑧ 必ず、修理に関するご相談窓口に点検を依頼してください。

DFQM1A32ZA　HS0906-0

